

令和 3 年 6 月定例会議 振り返り事項

※各委員は委員長が定める期日までに、委員長にご提出ください。

※委員長は委員会内で協議を済ませ、議長に提出ください。

厚生文教常任委員会

1 自らが所属する常任委員会で追跡調査すべきと考える政策・事務事業等
(1) 一般質問から
(2) 質疑（討論）等から ・ 公共サービスが滞らないためのワクチン接種スケジュールの設定は重要であり、今後検討するとの答弁があったが、今後どう進んでいくかについての調査は継続していくべき。
2 他の常任委員会に追跡調査を依頼したい政策・事務事業等
(1) 一般質問から
(2) 質疑（討論）等から ・ 最終日の議案第 2 2 号「損害賠償額の決定及び和解の件」については特に質疑もなく承認しましたが、除排雪作業時の事故（専決処分等）は毎年繰り返されている状況です。除雪計画の調査時に過去（例えば 3 か年）の専決処分の数字や金額の一覧表を調査して事故が起きないように意識づけを促せないか。
3 議会運営全般に関する検討（定例会議を通じて、改善に向けて取り上げるべきもの）
・ 一般質問について、ここ 2～3 年は特に議員が所属している所管に関する質問が目につくようになった。一般質問は議員個々の権利とはいえ委員会の所管事務調査の意味を考えた時、所管委員が所管事務を所管課に一般質問するのはいかがかと思う。所管についての質問は「委員会代表質問」等委員会として質問できるよう検討が出来ないものか。（「一般質問」「文書質問」に加えて「委員会代表質問」のようなイメージ） ・ 緊急事態宣言が出ている中で、逆にいまだからこそ言える一般質問ができたことは非常に良かったと捉えています。そして理事者答弁で学校女子トイレに生理用品が時限的にでも置かれることは成果と捉えます。
4 その他（定例会議を通じて、改善に向けて取り上げるべきもの、審議方法などで分からなかった点など）